

2014年度助成一覧

① 研究活動に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
1401	青野 幸平 (単独)	京都産業大学 経営学部 准教授	コールレートと他部門 モデルを想定した株価 指数の関係について の時系列分析	40万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1402	石田 和之 (単独)	徳島大学 大学院ソシオ・ アーツ・アンド・ サイエンス研究 部 准教授	平成の大合併が市町 村の財政構造に及ぼ した効果の分析	50万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1403	石谷 謙介 (共同)	名城大学 理工学部数学 科 助教	マーケットインパクトの 非線形性、不確実性 がトレーダーの最適執 行戦略に与える影響 に関する研究	20万円	【論文】『Mathematical formulation of an Optimal Execution Problem with Uncertain Market Impact』 (Communications on Stochastic Analysis, Serial Publications Vol. 9, No. 1 (2015) 113-129) 【論文】『Theoretical and Numerical Analysis of an Optimal Execution Problem with Uncertain Market Impact』 (Communications on Stochastic Analysis, Serial Publications Vol. 9, No. 1 (2015) 343-366)
1404	鹿毛 利枝子 (共同)	東京大学 総合文化研究 科国際社会科 学専攻 准教授	「国会議員関連株式 会社」の研究	75万円	【ワーキングペーパー】『Searching for Contributions by Moonlight: Politically Connected Firms in Japan』(SSRN Working Paper, https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=2999555)
1405	鹿住 倫世 (共同)	専修大学 商学部 教授	女性の起業における 資金調達および経営 支援ニーズに関する 国際比較	70万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1406	金子 拓也 (単独)	国際基督教大 学 教養学部 准教授	銀行の新しいリスク管 理手法の提案	60万円	【雑誌】『相関係数の変動性を考慮した、 信用リスク管理方法について—相関係数 をランダム行列化したガウシアンコピュラ モデルの提案—』(社会科学ジャーナル No.81 PP.17-28 2016)
1407	北尾 早霧 (単独)	ニューヨーク市 立大学 ハンター校経済 学部 准教授	日本における持続可 能な年金財政システ ムと改革の選択肢	80万円	【論文】『Pension Reform and Individual Retirement Accounts in Japan』(Journal of The Japanese and International Economies, December 2015, Vol. 38, pp. 111-126)
1408	倉田 洋 (単独)	東北学院大学 経済学部 准教授	垂直的貿易構造の下 での自由貿易協定と 直接投資・経済厚生 に関する理論的分析	60万円	【助成研究報告書(中間)受領済】

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
1409	グリーン・デビット (単独)	名古屋大学 大学院法学研究科 常勤(専任)講師	労働人口減少期の移民受け入れ政策が住民感情に与える影響に関する実証分析	60万円	【雑誌】『Contact and Threat: Factors Affecting Views on Increasing Immigration in Japan』(Politics & Policy Volume 43, Issue 1, pages 59-93, February 2015)
1410	小寺俊樹 (単独)	青森公立大学 経営経済学部 専任講師	地方の公立病院に対する制度設計の研究	40万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1411	紺野友彦 (単独)	早稲田大学 高等研究所 助教	統計力学的手法を用いたネットワークモデル	80万円	【雑誌】『Should A New Good Replace Existing Ones? A Network Approach』(Theoretical Economics Letters 2015,5,584-589) 【雑誌】『knowledge spillover processes as complex networks』(Physica A, 462, 15November 2016,1207-1214)
1412	佐藤愛 (単独)	Royal Melbourne Institute of Technology University /school of Economics, Finance and Marketing Assistant Professor	株価連動報酬の最適な付与タイミング	55万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1413	鎮目雅人 (単独)	早稲田大学 政治経済学部 教授	日本における近代的銀行制度の成立と展開:銀行間ネットワークの視点から	70万円	【ワーキングペーパー】『Modernizing the financial system in Japan during the 19th century:National Banks in Japan in the Context of Free Banking』(Waseda INstitute of Political Economy Working Paper Series No.E1607 September 2016)
1414	新里隆 (単独)	秋田県立大学 システム科学技術学部 助教	経済物理学的手法を用いたリスク選好型ポートフォリオ最適化問題の理論構築	30万円	【論文】『Self-Averaging Property of Minimal Investment Risk of Mean-Variance Model』(PLoS ONE 10巻7号 e0133846-頁 2015年) 【論文】『Belief Propagation Algorithm for Portfolio Optimization Problems』(PLoS ONE 10巻8号e0134968-頁 2015年)
1415	陣内悠介 (単独)	国際大学 国際関係学研究科 (専任)講師	クラウドソーシング市場における求職行動および受発注に関するミクロ計量分析	45万円	【ワーキングペーパー】『Do Job Applicants also Discriminate Potential Employers? Evidence from the World's Largest Online Labor Market』(March 2016, IUJ Research Institute, EMS-2016-03.) http://www.iuj.ac.jp/research/workingpapers/EMS_2016_03.pdf
1416	菅原歩 (共同)	東北大学 大学院経済学研究科 准教授	市場参加者の観点からみた国際金融センター群の補完関係:欧米とアジアの比較史的な分析	20万円	【ディスカッションペーパー】『Competition and Complementarity of International Financial Centres from A Historical Perspective』(TMARG Discussion Paper, No.121, Tohoku University, October 2015, pp.1-13)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
					【ディスカッションペーパー】『オバマ政権期アメリカの対外経済関係』(TERG Discussion Paper, No.347, 東北大学、2016年4月、pp.1-41.)
1417	鈴木輝好(単独)	北海道大学 大学院経済学 研究科 教授	公的資金の動的配分 問題—破綻の回避と その経済効果	25万円	【論文】『Default Contagion and Systemic Risk in the Presence of Credit Default Swaps』(Social Science Research Network) https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=2853258
1418	砂川武貴(単独)	東京大学 公共政策大学 院 特任講師(常勤)	維持可能な最適金融 政策について	85万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1419	鷹岡澄子(共同)	成蹊大学 経済学部 教授	クロスボーダーM&A におけるデモグラ フィック効果の分析	110万円	【論文】『The impact of migrants on the cross-border M&A: Some evidence for Japan』(MPRA Paper No. 71558, University Library of Munich, Germany. 24 May 2016)
1420	寶多康弘(単独)	南山大学 総合政策学部 准教授	国際輸送部門におけ る環境規制の強化に 関する経済分析	45万円	【ワーキングペーパー】『Trade and Emissions Trading System in a Small Open Economy』(Society of Economics Nanzan University working paper series 54 April 2015)
1421	瀧野一洋(単独)	名古屋商科大学 商学部 准教授	担保を考慮に入れた デリバティブ取引に対 する均衡モデル	45万円	【雑誌】『An equilibrium model for the OTC derivatives market with a collateral agreement』(Journal of Commodity Markets Volume 4, Issue 1, Pages 41-55, December 2016)
1422	辻爾志(単独)	中央大学 経済学部 教授	国際市場における異 種の金融資産間の時 系列的関係に関する 計量分析	70万円	【論文】『Empirical Modeling of the Government and Corporate Bond Yields: The Case of Japan』(Journal of Management Research Vol.7 No.3 pp.1-13 2015) 【論文】『Recent Comovements of the Yen-US Dollar Exchange Rate and Stock Prices in Japan』(World Journal of Business and Management Vol.1 No.2 pp.19-32 2015) 【論文】『An Investigation of the Recent Linkages of Consumer Prices in Japan』(International Journal of Financial Research Vol.7 No.1 pp.9-17 2016)
1423	長山浩章(単独)	京都大学 国際交流推進 機構 教授	英米の原発への投資 及び廃炉にかかわる ファイナンススキーム に係る研究と我が国 原子力政策への提言	55万円	【論文】『英国における原子力発電へのファイナンス』(福島大学経済学会『商学論集』第84巻 第3号pp67-90 2016年3月)
1424	花蘭誠(共同)	名古屋大学 大学院経済学 研究科 准教授	企業合併における交 渉理論:私的情報の 集約と効率性の観点 から	85万円	【論文】『Equity bargaining with common value』(Economic Theory Springer Berlin Heidelberg (2016)) https://doi.org/10.1007/s00199-016-1004-1

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
1425	濱野正樹(共同)	上智大学 経済学部 助教	財の参入退出と、品質 の変化による消費者 物価におけるバイアス についての動学的研 究	100万円	【ディスカッションペーパー】『Endogenous Product Turnover and Macroeconomic Dynamics』(University of Oxford, Department of Economics Discussion Paper Series Number 759 ISSN 1471-0498 september 2015)
1426	福川信也(単独)	東北大学 大学院工学研 究科 准教授	アジアキャッチアップ 経済圏における中小 企業への技術普及プ ログラムの評価	50万円	【雑誌】『University spillover before the national innovation system reform in Japan』(International Journal of Technology Management. Volume 73, Issue 4, pp 206-234.)
1427	藤原一平(単独)	慶應義塾大学 経済学部 教授	政策に対する不完全 な信認に関する理論 的研究	80万円	【ワーキングペーパー】『A Note on Imperfect Credibility』(CAMA Working Paper 37/2016 June 2016) https://cama.crawford.anu.edu.au/publication/cama-working-paper-series/7841/note-imperfect-credibility
1428	万軍民(共同)	福岡大学 経済学部 教授	商業銀行不良債権の 決定要因: 在中邦銀と 中国の銀行の比較	80万円	【ワーキングペーパー】『Non-performing Loans in Housing Bubbles』(CAES Working Paper Series WP-2015-006 The Center for Advanced Economic Studies of Fukuoka University, pp.1-54, December 2015)
1429	宮崎憲治(共同)	法政大学 経済学部 教授	景気循環会計をもち いたモデル選択手法 の開発と金融モデル への応用	50万円	【ワーキングペーパー】『Fiscal multiplier in the Russo-Japanese War: A business cycle accounting perspective』(ICES Working Paper No.199, Hosei University) http://www.hosei.ac.jp/ices/study/pdf/wp199.pdf
1430	山口慎太郎(共同)	マクマスター大 学 経済学部 准教授	女性の就業継続と労 働市場政策に関するミ クロ実証分析	125万円	【ワーキングペーパー】『Crowding-Out Effect of Publicly Provided Childcare: Why Maternal Employment Did Not Increase』(Social Science Research Network October 16, 2015)
1431	吉川大介(単独)	北海学園大学 経営学部 専任講師	市場参加者の多様な 期待形成が証券価格 に与える影響に関す る研究	40万円	【雑誌】『Analyzing Equilibrium in Incomplete Markets with Model Uncertainty』(International Review of Finance, Volume 17, Issue 2, June 2017, Pages 235-262) http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/irfi.2017.17.issue-2/issuetoc

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
1432	今川嘉文(単独)	龍谷大学 法学部 教授	デリバティブ取引のリ スク・コスト分析と専門 業者の行為規制から みる紛争解決のあり 方	80万円	【雑誌】『消費者集団訴訟制度の実務対応～消費者裁判手続特例法の施行前に備えて～』(先物・証券取引被害研究44号(2015年4月)89頁～92頁) 【雑誌】『民法改正による取引実務への影響と対応(1)』(先物・証券取引被害研究45号(2015年11月)78頁～82頁)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
					【雑誌】『信託義務法理と損害賠償請求での使い方』(先物・証券取引被害研究46号(2016年11月)61頁～68頁)
1433	上杉めぐみ(単独)	愛知大学 法学部 准教授	不招請勧誘の禁止の法的理念—消費者の権利保護と事業者の商業的利益のはざま—	65万円	【紀要】『イギリスでのNuisance Callsへの取組み』(愛知大学法学会 法経論集第204号 229～250頁 2015年10月発行)
1434	臼井豊(単独)	立命館大学 法学部 教授	電子取引における「他人へのなりすまし」と権利外観責任	95万円	【紀要】『他人へのなりすまし取引と表見代理類推適用論—電子取引と立法化を視野に入れて—』(立命館法学 第357・358号 pp57-76 (2014年 第5・6号 pp 1629-1648) 2015年3月25日発行) 【紀要】『インターネット取引上のなりすましにおける表見代理類推適用の要件論と妥当性(1)—BGH 2011年5月11日判決を中心に—』(立命館法学 第359号 pp233-264 (2015年 第1号 pp233-264) 2015年6月25日発行) 【紀要】『インターネット取引上のなりすましにおける表見代理類推適用の要件論と妥当性(2・完)—BGH 2011年5月11日判決を中心に—』(立命館法学 第360号 pp65-94 (2015年 第2号 pp459-488) 2015年8月25日発行) 【紀要】『白紙書面の濫用補充と交付者の法的責任(1)—BGB172条類推適用法理の意義・可能性と限界を中心に—』(立命館法学 第365号(2016年第1号)pp 293-329 2016年6月25日) 【紀要】『白紙書面の濫用補充と交付者の法的責任(2・完)—BGB172条類推適用法理の意義・可能性と限界を中心に—』(立命館法学 第366号(2016年第2号)pp124-158 2016年8月25日)
1435	齊藤高広(単独)	金沢大学 人間社会研究 域法学系 教授	競争法違反事実の情報開示と制限に関する研究	45万円	【雑誌】『国内事業者との交渉における競争機能侵害と域外適用』(公正取引協会「公正取引」、No.788、61-68頁、2016年6月)
1436	周劍龍(単独)	獨協大学 法科大学院 教授	中国における商業銀行のコーポレート・ガバナンスの研究	40万円	【紀要】『中国における商業銀行のコーポレート・ガバナンス』(獨協法学 第97号 別冊 97頁～130頁 2015年8月)
1437	萩原佐織(単独)	摂南大学 法学部 専任講師	同一企業・銀行グループに属する複数会社の倒産手続が並行して開始された場合における統一的倒産手続創設の要否に関する一考察—現在の相対するEU/独・米国倒産法改正案から我国倒産法改正への示唆—	55万円	【紀要】『企業グループ倒産に関する一考察—ドイツ倒産法改正作業における協議草案から政府草案への改正点より見える諸問題—』(摂南法学 第50号 1～53頁 2015年3月)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果文献等
1438	藤岡祐治(単独)	東京大学 大学院法学政 治学研究科 助教	租税法と通貨: 為替差 益に対する課税を手 掛かりとした考察	80万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1439	本間学(単独)	金沢大学 人間社会研究 域法学系 准教授	EUにおける外国判決 の執行許可宣言手続 の簡素化に関する立 法動向とその課題	75万円	【紀要】『ブリュッセル規則改正による前 訴優先原則の動揺?』(金沢法学59巻2号 195頁—221頁)
1440	増井良啓(単独)	東京大学 大学院法学政 治学研究科 教授	租税条約に基づく自 動的情報交換の進展 と日本の国内法・金融 機関の対応	95万円	【雑誌】『非居住者に係る金融口座情報の 自動的交換—CRSが意味するもの』(論 究ジュリスト14号 218-223頁 2015.8)
1441	町田余理子(単独)	椙山女学園大 学 講師	将来発生する債権の 譲渡、差押え、転付命 令の横断的比較	75万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1442	宮本十至子(単独)	立命館大学 経済学部 教授	災害に伴う企業再生 税制の比較法研究	50万円	【助成研究報告書(中間)受領済】
1443	吉田純平(単独)	新潟大学 大学院実務法 学研究科 講師	債権差押禁止性の承 継の再検討	50万円	【紀要】『差押禁止口座における差押禁止 範囲の変更と執行債務者の情報提供義 務』(新潟大学法学部 法政理論 47巻 第 2号 85-99頁 2015年3月) 【紀要】『差押保護口座に関するドイツ民 事訴訟法改正』(新潟大学法学部 法政理 論 49巻 第1号 49-63頁 2016年9月)
1444	渡邊拓(単独)	横浜国立大学 国際社会科学 研究院 教授	インターネットオーク ションにおける契約責 任法理の再構成	85万円	【助成研究報告書(中間)受領済】

② 研究成果の刊行に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1445	大住 康之 (単独)	兵庫県立大学 経済学部 教授	110万円	『技術と所得分配のマクロ経済学』(勁草書房、2015年8月25日発行)